

第4回統合生物学委員会・環境学委員会合同自然環境保全再生分科会（案）

2016年11月6日7時50分～13時 福井県福井市、越前市

出席者（敬称略）

委員

鷺谷いづみ、一ノ瀬友博、大澤啓志、戸部博、吉田丈人、大沼あゆみ

- ・国土交通省福井河川国道事務所、福井県の案内で、福井市片粕地区と越前市白山地区を視察した。片粕地区では、国土交通省が進める河川における湿地の再生事業の説明を受け、洪水リスクと自然再生について議論がなされた。白山地区においては、福井県が取り組むコウノトリの野生復帰事業と白山地区における水田地域の自然再生について説明を受け、コウノトリのえさ場としての環境について議論した。
- ・12時に福井県国際交流会館に移動し、13時まで分科会を行った。
- ・鷺谷委員長より、新たに委員として加わった大沼あゆみ委員の紹介があった。
- ・鷺谷委員長より、前期にとりまとめた提言を広く周知させるためへの協力の呼びかけと、提言に関わる研究、政策の展開、事業について報告があった。
- ・吉田委員より、13時から行われる日本学術会議シンポジウムの概要について説明があった。特に、今回のシンポジウムでは共催者である福井県に様々な形で支援いただいたことが紹介された。
- ・次回の分科会は、2017年度前半に開催することになり、同時に日本学術会議を会場として公開シンポジウムを行うことを検討することになった。